

令和3年度
ヤングケアラーの実態に関する概要報告書



令和4年1月
茅野市教育委員会事務局こども課

目次

I 調査の概要	
1	調査の背景・目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2	調査の対象及び回収状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
3	調査の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
4	調査期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
5	調査の項目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
6	集計結果利用上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
7	全国的な状況との比較・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

II 結果の概要	
1	概要報告書のポイント
(1)	全体・・ 3
(2)	項目抜粋・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

【資料】

世話をしている家族の有無・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
世話をしている家族が「いる」と答えた人のうち、世話をしている家族の内訳（複数回答）・・ 6
世話をしている家族が「いる」と答えた人のうち、お世話の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
世話をしている家族が「いる」と答えた人のうち、お世話をしている頻度・・・・・・・・・・ 8
世話をしている家族が「いる」と答えた人のうち、お世話に費やす時間・・・・・・・・・・ 9
世話をしているために、やりたいけれどできないこと（複数回答）・・・・・・・・・・ 10
世話をしている家族が「いる」と答えた人のうち、世話をすることに関するきつき・・・・・・・・ 12
世話をしている家族が「いる」と答えた人のうち、世話についての相談相手（複数回答）・・ 13
世話をしている家族が「いる」と答えた人のうち、学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援・・ 15
自分がヤングケアラーにあてはまると思うか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
ヤングケアラーについて知ったきっかけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

「ヤングケアラー」とは、法令上の定義はないが、一般的に「本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っているような子ども」とされており、子ども自身が行いたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子どものことを示している。

今回の子どもの生活状況調査、高校生の生活実態に関するアンケート調査には、以下のイメージ図を同封し、自身にあてはまるかを確認しながら回答してもらった。

「ヤングケアラー」とは、本来大人がすると想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の若者のことを指します。

<こんな人がヤングケアラーです(イメージ)>



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

出典 一般社団法人日本ケアラー連盟

I 調査の概要

1 調査の背景・目的

(1) 背景

厚生労働省からのヤングケアラーの実態に関する調査研究報告書を受けた市独自の実態調査。

(2) 目的

- ・ヤングケアラーと思われる子どもの実態と認知度を把握する。
- ・今後の施策検討のための基礎資料とする。

2 調査対象及び回収状況

対象：市内の中学2年生の生徒、高校2年生の年齢層。

※中学2年生は、子どもの生活状況調査内に項目を加え実施

高校2年生は、高校生の実態に関するアンケート調査として実施

中学生

	調査対象者数	回答数	回答率
中学2年生	463	417	90.1%

参考

国	約 100,000	5,558	約 5.6%
---	-----------	-------	--------

高校生

	調査対象者数	回答数	回答率
高校2年生	547	130	23.8%

参考

長野県	全日制	40,705	12,036	29.6%
	定時制	1,659	338	20.4%
国	全日制	約 68,000	7,407	約 10.9%
	定時制	不明	336	不明

3 調査の方法

中学生

- ・各学校に調査票（保護者用及び児童・生徒用）を配付。
- ・学校から保護者に調査票を配付し、保護者は家庭で回答をして学校へ提出。
- ・学校から児童・生徒に調査票を配布し、児童・生徒は学校で回答をして学校へ提出。

高校生

- ・市内に住民登録のある高校2年生の年齢層全員を対象として通知文と一般社団法人日本ケアラー連盟出典のイメージ図を発送しWeb調査による回答。

4 調査期間

中学生 令和3年7月9日～令和3年7月16日

高校生 令和3年8月1日～令和3年8月31日

5 調査の項目

・令和3年3月に公表された「ヤングケアラーの実態に関する調査研究報告書」の調査票を基本とし設問を設定。

6 集計結果利用上の注意

- ・本調査は、個人情報保護のため無記名で行った。
- ・回答間に矛盾が認められる場合があるが、回答内容を尊重し、倫理的な矛盾を正すための修正は行っていない。
- ・回答の比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、単一回答の設問の各選択肢の回答に関する数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・回答の比率(%)は、その質問の回答者数を基礎として算出しているため、複数回答の設問はすべての比率を合計すると、100.0%を超える場合がある。

7 全国的な状況との比較

令和3年3月に厚生労働省が公表した「ヤングケアラーの実態に関する調査研究報告書」のデータを用いて比較を行った。

(1) 調査対象

①中学校

全国の公立中学校の約1割にあたる1,000校を層化無作為抽出により抽出。対象校に在籍する中学2年生を対象とした(約10万人)。

②全日制高校

全国の公立高等学校の約1割にあたる350校を層化無作為抽出※により抽出。対象校に在籍する高校2年生を対象とした(約6.8万人)。

③定時制高校

公立の定時制高校を各都道府県により1校ずつ無作為抽出(計47校)し、在席する2年生相当の生徒を対象とした。

(2) 調査期間、有効回収数

調査期間は令和2年12月21日～令和3年1月31日として実施され、有効回答数は全日制高校2年生で7,407件、定時制高校年生相当で336件であった。

II 結果の概要

1 概要報告書のポイント

(1) 全体

この概要報告書では世話をしている家族の有無で比較分析を行った。結果、約1割未満の生徒が家族の世話をしている状態であった。

世話をしている生徒の多くは世話が常態化している実態がわかった。やりたいことができない、世話のきつさや負担感を感じていない生徒が半数以上であったが、一定数は時間的余裕がなくやりたいことができないことへの悩みや世話のきつさや負担感を抱えているという状況を把握することができた。

また、ヤングケアラーに対する認知度は、中学生 6.5%、高校生 14.6%と低い状況であった。

ヤングケアラーの正しい理解が得られるよう周知活動を行い、認知度をあげていく必要がある。

(2) 項目抜粋

「お世話をしている家族がいる」と回答した人は、高校生 6.9%(9/130人) 中学生 8.6%(36/417人)

内容	高校生(9人)	中学生(36人)	備考
世帯状況	ひとり親世帯 1人	ひとり親世帯 4人	ひとり親世帯は低い数値となっている。
世話をする家族の内訳 ※複数回答	きょうだい 6人 父母 3人 祖父母 1人	父母 27人 きょうだい 18人 祖父母 13人	高校生では「きょうだい」、中学生では「父母」のお世話をしている人が最も高い。
世話の内容 ※複数回答	家事 4人 見守り 2人 通院付き添い 各 送迎 1人 感情面サポート	家事 各 付き添い 25人 見守り 19人	家事や外出の付き添いが多かった。
世話の頻度	ほぼ毎日 3人 週3～5日 3人	ほぼ毎日 15人 週3～5日 11人	「ほぼ毎日」が最も高く、「週3～5日」と高い頻度でお世話をしている。
世話に費やす時間数 (平日の1日あたり)	3時間未満 6人 3～7時間未満 1人 7時間以上 0人	3時間未満 20人 3～7時間未満 8人 7時間以上 6人	3時間未満が多いが、中には長時間お世話をしているとの回答があった。
やりたいけどできないことの有無 ※複数回答	特になし 6人 時間がない 1人 友人と遊べない 1人	特になし 20人 友人と遊べない 5人 学習ができない 5人 睡眠が取れない 3人	特にないとの回答が多いが、時間的余裕がないために制限されているとの回答があった。

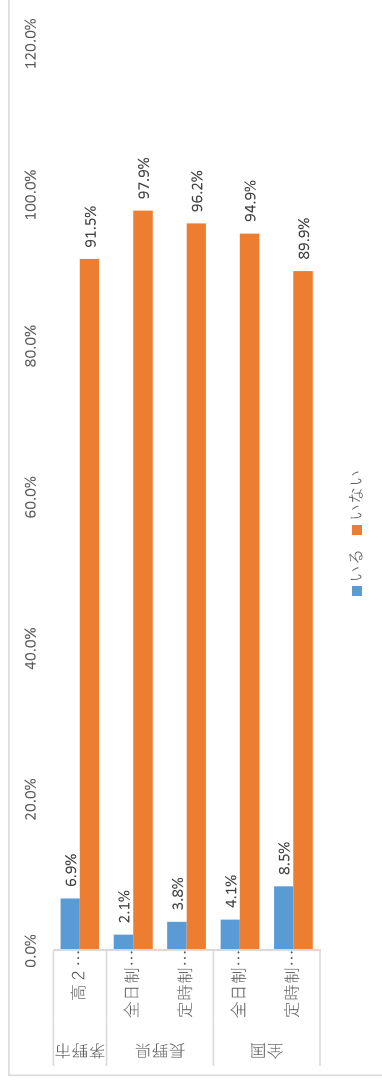
世話をうけつき	感じていない 5人 精神的 2人 時間的 1人	設問なし	受け止め方に個人差があると思われるが、お世話していることの負担を感じていないという回答が多かった。
相談相手 ※複数回答	家族 3人 友人 2人 医療従事者 2人	家族 28人 友人 28人 先生 9人	「家族」以外には「友人」「先生」と自分の身近な人となっている。高校生では医療従事者にも相談している。
相談したことがない	3人	10人	3割近くの方は相談したことがないと回答し、誰かに相談するほどのなやみではない。としている。
相談しない理由	誰かに相談するほどの悩みではない 3人	設問なし	
学校や大人に助けてほしいこと	将来の相談 3人 学習サポート 3人 わからない 2人 特になし 2人	特になし 24人 話を聞いてほしい 9人 時間がほしい 6人 学習サポート 6人	高校生では将来への不安を抱えていることがうかがえ、中学生の中には「話を聞いてほしい」と思っている回答がみられる。

【資料】

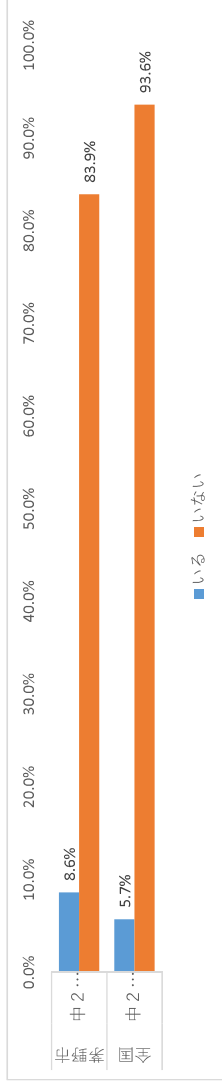
世話をしている家族の有無

高校生・中学生ともに、世話をしている家族が「いる」との回答が、全国、長野県と比べ高い数値となっている。

		いる	いない
茅野市	高2 (n=130)	6.9%	91.5%
	全日制 (n=12,036)	2.1%	97.9%
長野県	定時制 (n=338)	3.8%	96.2%
	全日制 (n=7,407)	4.1%	94.9%
全国	定時制 (n=366)	8.5%	89.9%



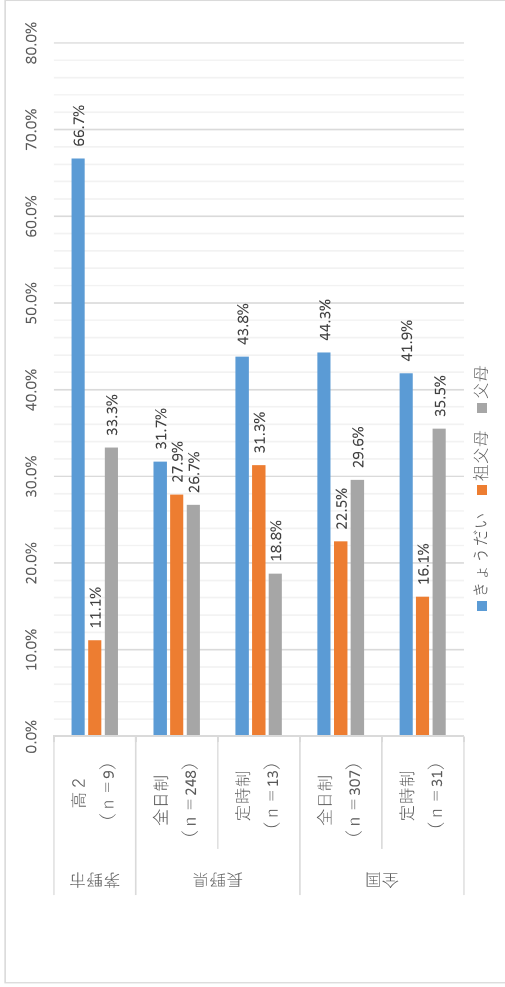
		いる	いない
茅野市	中2 (n=417)	8.6%	83.9%
	中2 (n=5,558)	5.7%	93.6%



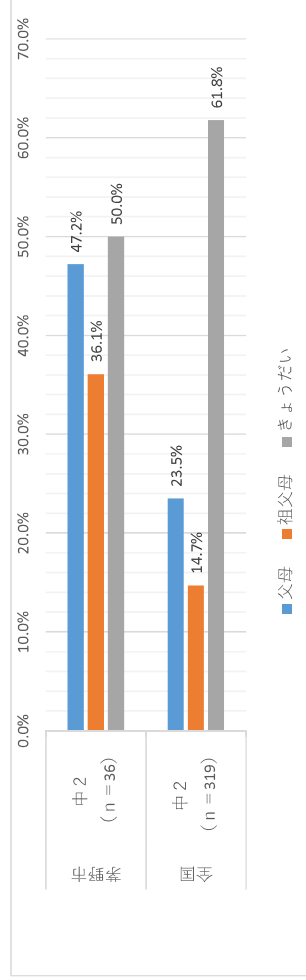
世話をしている家族が「いる」と答えた人のうち、世話をしている家族の内訳(複数回答)

世話をしている家族は高校生は「きょうだい」が多く、中学生は「父母」が多い。国・県の調査でも「きょうだい」が最も高くなっている。

	父母	祖父母	きょうだい
茅野市	33.3%	11.1%	66.7%
長野県	26.7%	27.9%	31.7%
	18.8%	31.3%	43.8%
全国	29.6%	22.5%	44.3%
	35.5%	16.1%	41.9%



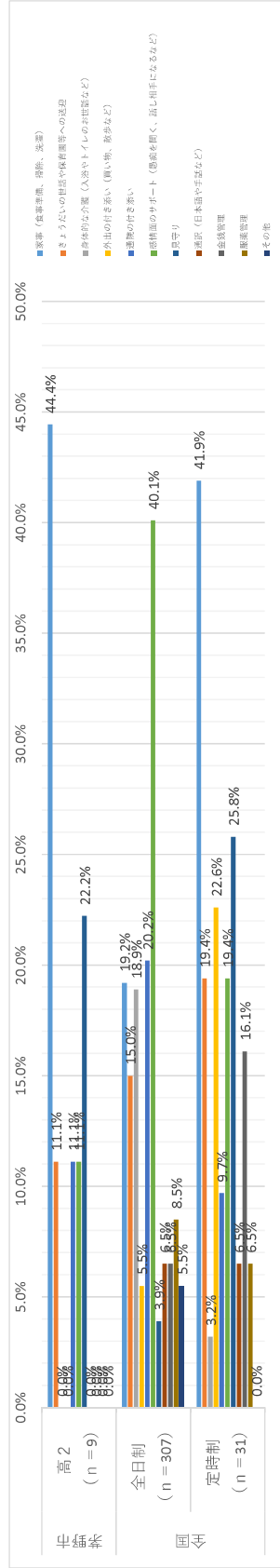
	父母	祖父母	きょうだい
茅野市	47.2%	36.1%	50.0%
全国	23.5%	14.7%	61.8%



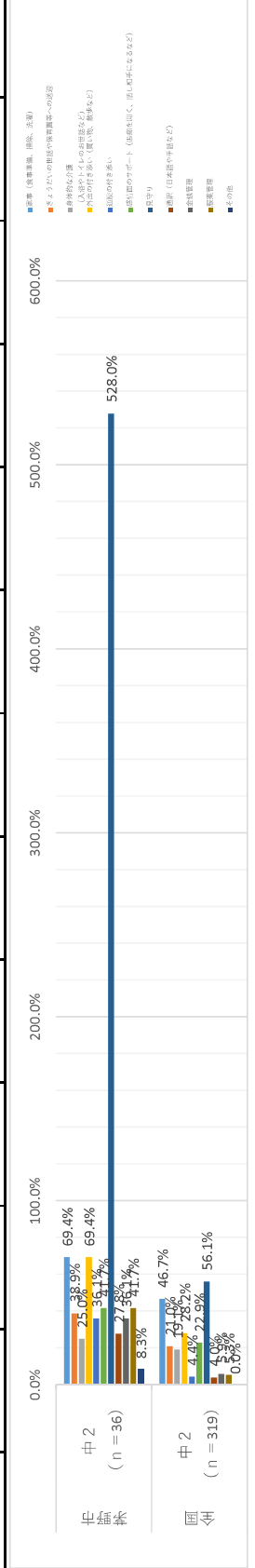
世話をしている家族が「いる」と答えた人のうち、お世話の内容

高校生では「家事」、中学生では「外出の付き添い」が多かった。

	家事(食事準備、掃除、洗濯)	きょうだいの世話や保育園等への送迎	身体的な介護(入浴やトイレのお世話を世話など)	外出の付き添い(買い物、散歩など)	通院の付き添い、通院の付き添い、話し相手になる	感情面のサポート(感謝を聞く、話し相手になるなど)	見守り	通話(日本語や手話など)	金銭管理	服薬管理	その他
茅野市	高2 (n=9)	44.4%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	全日制 (n=248)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長野県	定時制 (n=13)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	全日制 (n=307)	19.2%	15.0%	5.5%	20.2%	40.1%	3.9%	6.5%	6.5%	8.5%	5.5%
全国	定時制 (n=31)	41.9%	19.4%	22.6%	9.7%	19.4%	25.8%	6.5%	16.1%	6.5%	0.0%



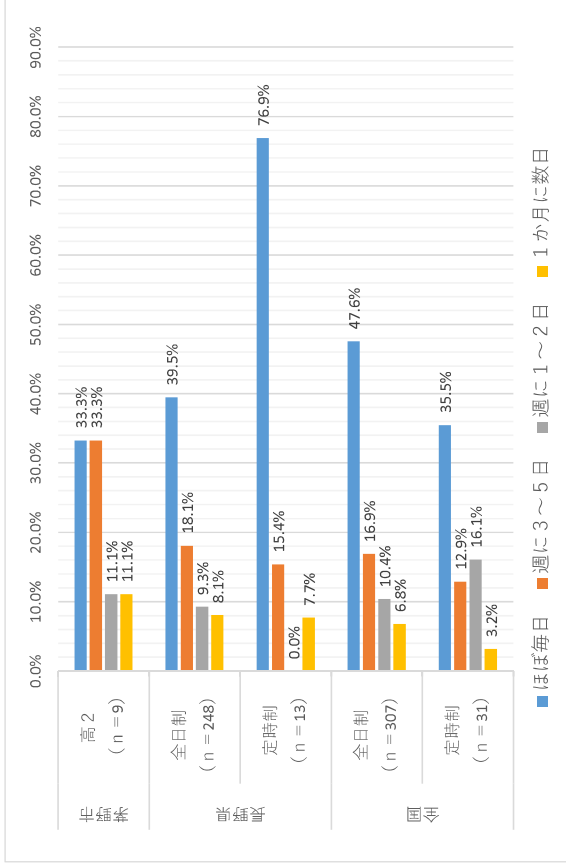
	家事(食事準備、掃除、洗濯)	きょうだいの世話や保育園等への送迎	身体的な介護(入浴やトイレのお世話を世話など)	外出の付き添い(買い物、散歩など)	通院の付き添い、通院の付き添い、話し相手になる	感情面のサポート(感謝を聞く、話し相手になるなど)	見守り	通話(日本語や手話など)	金銭管理	服薬管理	その他
茅野市	中2 (n=36)	69.4%	38.9%	25.0%	69.4%	41.7%	528.0%	27.8%	36.1%	41.7%	8.3%
	中2 (n=319)	46.7%	21.0%	19.1%	28.2%	4.4%	56.1%	4.0%	5.9%	5.3%	0.0%



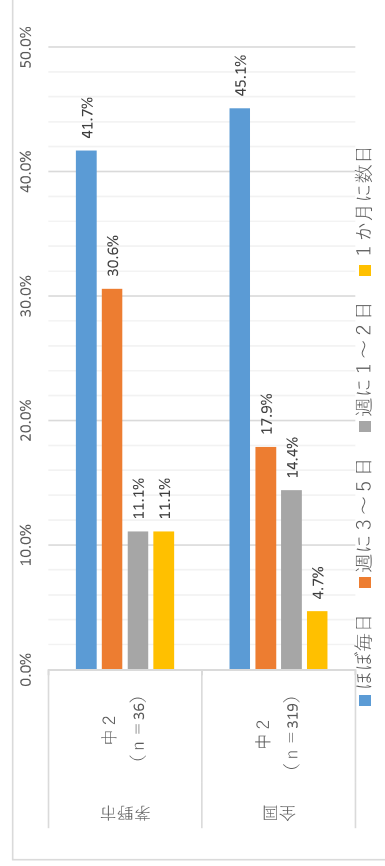
世話をしている家族が「いる」と答えた人のうち、お世話をしている頻度

高校生・中学生共に、全国、長野県と同様に「ほぼ毎日」が多い。

	ほぼ毎日	週に3～5日	週に1～2日	1か月に数日
茅野市	高2 (n=9)	33.3%	33.3%	11.1%
	全日制 (n=248)	39.5%	18.1%	9.3%
長野県	定時制 (n=13)	76.9%	15.4%	0.0%
	全日制 (n=307)	47.6%	16.9%	10.4%
全国	定時制 (n=31)	35.5%	12.9%	16.1%
				3.2%



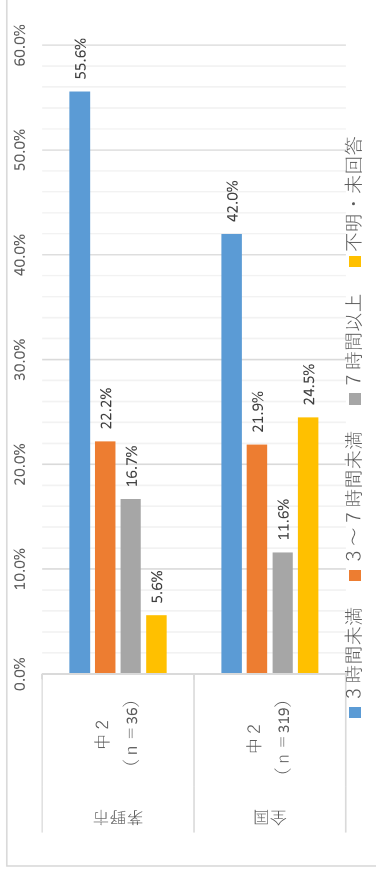
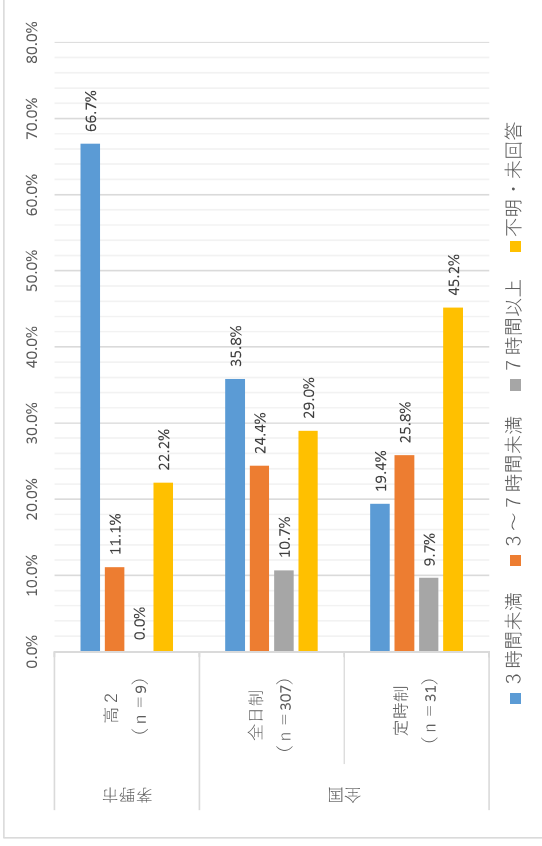
	ほぼ毎日	週に3～5日	週に1～2日	1か月に数日	
茅野市	中2 (n=36)	41.7%	30.6%	11.1%	11.1%
	中2 (n=319)	45.1%	17.9%	14.4%	4.7%



世話をしている家族が「いる」と答えた人のうち、お世話に費やす時間

世話に費やす時間は3時間未満が多い。中学生の約1割が7時間以上と回答している。

	3時間未満	3～7時間未満	7時間以上	不明・未回答	
茅野市	高2 (n=9)	66.7%	11.1%	0.0%	22.2%
長野県	全日制 (n=248)	—	—	—	—
	定時制 (n=13)	—	—	—	—
全国	全日制 (n=307)	35.8%	24.4%	10.7%	29.0%
	定時制 (n=31)	19.4%	25.8%	9.7%	45.2%

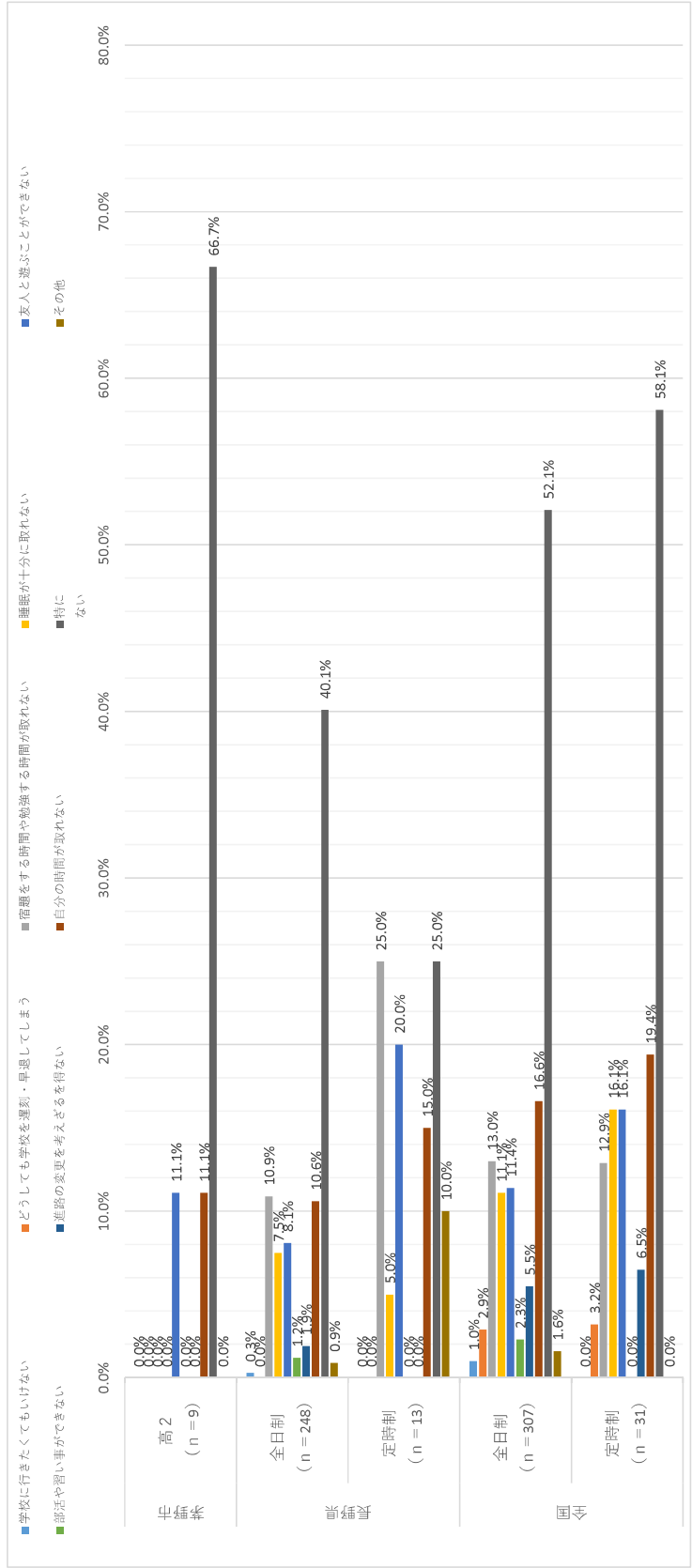


	3時間未満	3～7時間未満	7時間以上	不明・未回答	
茅野市	中2 (n=36)	55.6%	22.2%	16.7%	5.6%
全国	中2 (n=319)	42.0%	21.9%	11.6%	24.5%

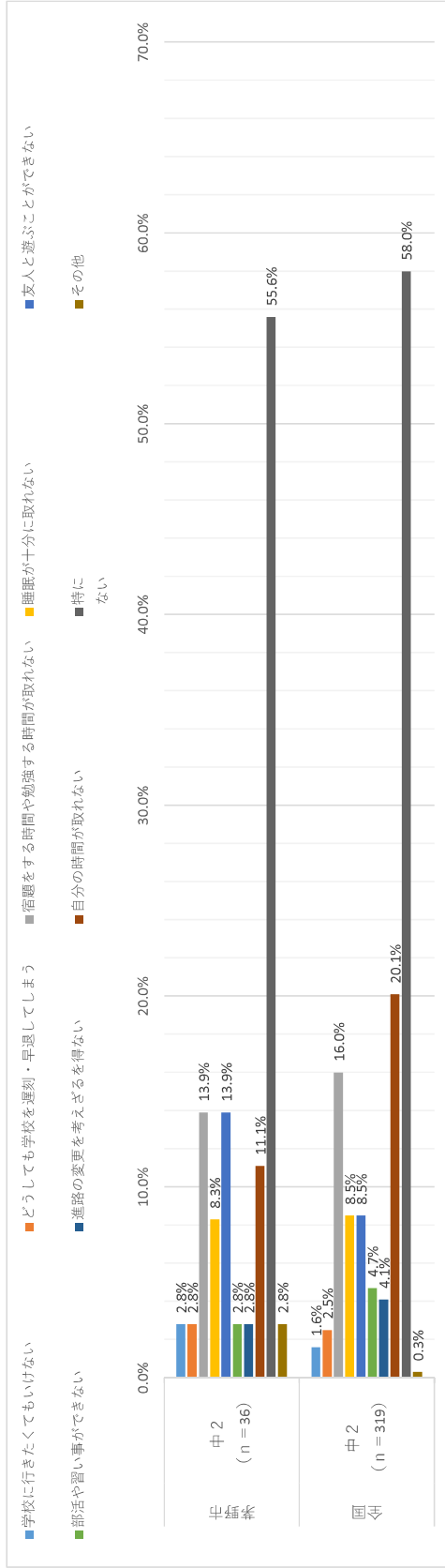
世話をしているために、やりたいことができないうこと(複数回答)

高校生・中学生共に、「特になし」が最も多くなっているほか、「自分の時間がとれない」、「友人と遊ぶことができない」との回答があった。

		学校に行きたくてもいけない	どうしても学校を遅刻・早退してしまう	宿題をする時間が取れない	睡眠が十分に取れない	友人と遊ぶことができない	部活や習い事ができない	進路の変更を考えざるを得ない	自分の時間が取れない	特になし	その他
茅野市	高2 (n=9)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	66.7%	0.0%
	全日制 (n=248)	0.3%	0.0%	10.9%	7.5%	8.1%	1.2%	1.9%	10.6%	40.1%	0.9%
長野県	定時制 (n=13)	0.0%	0.0%	25.0%	5.0%	20.0%	0.0%	0.0%	15.0%	25.0%	10.0%
	全日制 (n=307)	1.0%	2.9%	13.0%	11.1%	11.4%	2.3%	5.5%	16.6%	52.1%	1.6%
全国	定時制 (n=31)	0.0%	3.2%	12.9%	16.1%	16.1%	0.0%	6.5%	19.4%	58.1%	0.0%



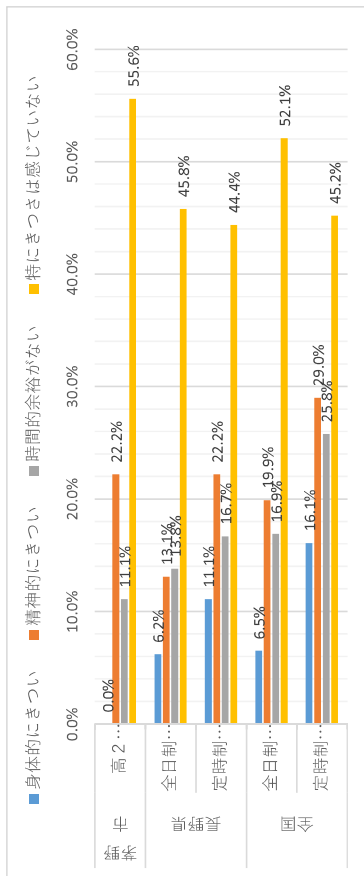
	学校に行きたくてもいけない	学校に行きたくてもいいけない	どうしても学校を遅刻・早退してしまう	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	睡眠が十分に取れない	友人と遊ぶことができない	部活や習い事ができない	進路の変更を考えざるを得ない	自分の時間が取れない	特にない	その他
茅野市 中2 (n=36)	2.8%	2.8%	2.8%	13.9%	8.3%	13.9%	2.8%	2.8%	11.1%	55.6%	2.8%
全国 中2 (n=319)	1.6%	2.8%	2.5%	16.0%	8.5%	8.5%	4.7%	4.1%	20.1%	58.0%	0.3%



世話をしている家族が「いる」と答えた人のうち、世話をすることに関するきつさ

世話することでのきつさについて、「特にきつさを感じていない」が最も多く、次いで、「精神的にきつい」となっている。

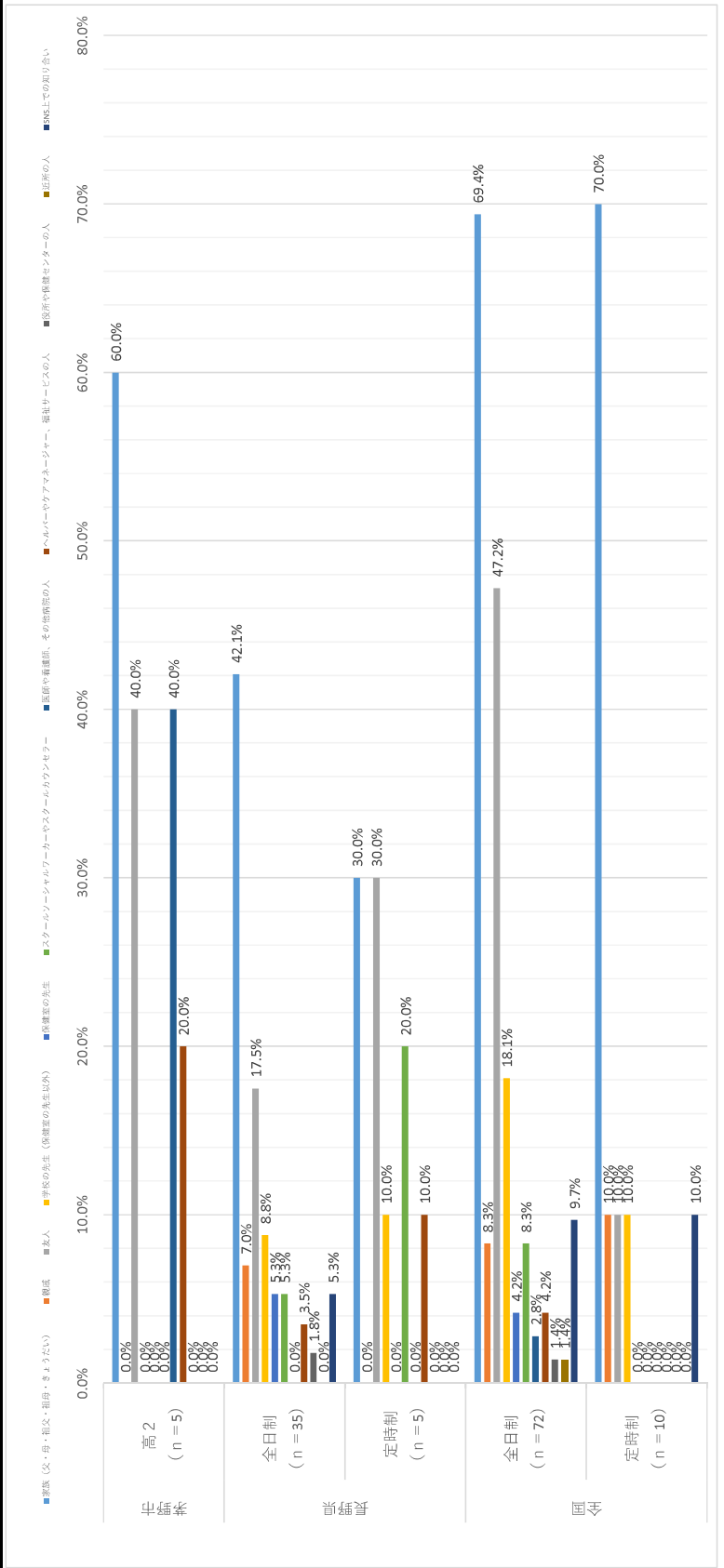
	身体的にきつい	精神的にきつい	時間的余裕がない	特にきつさは感じていない
茅野市	0.0%	22.2%	11.1%	55.6%
長野県	高2 (n=9)	0.0%	11.1%	55.6%
	全日制 (n=248)	6.2%	13.8%	45.8%
全国	定時制 (n=13)	11.1%	16.7%	44.4%
	全日制 (n=307)	6.5%	16.9%	52.1%
	定時制 (n=31)	16.1%	25.8%	45.2%



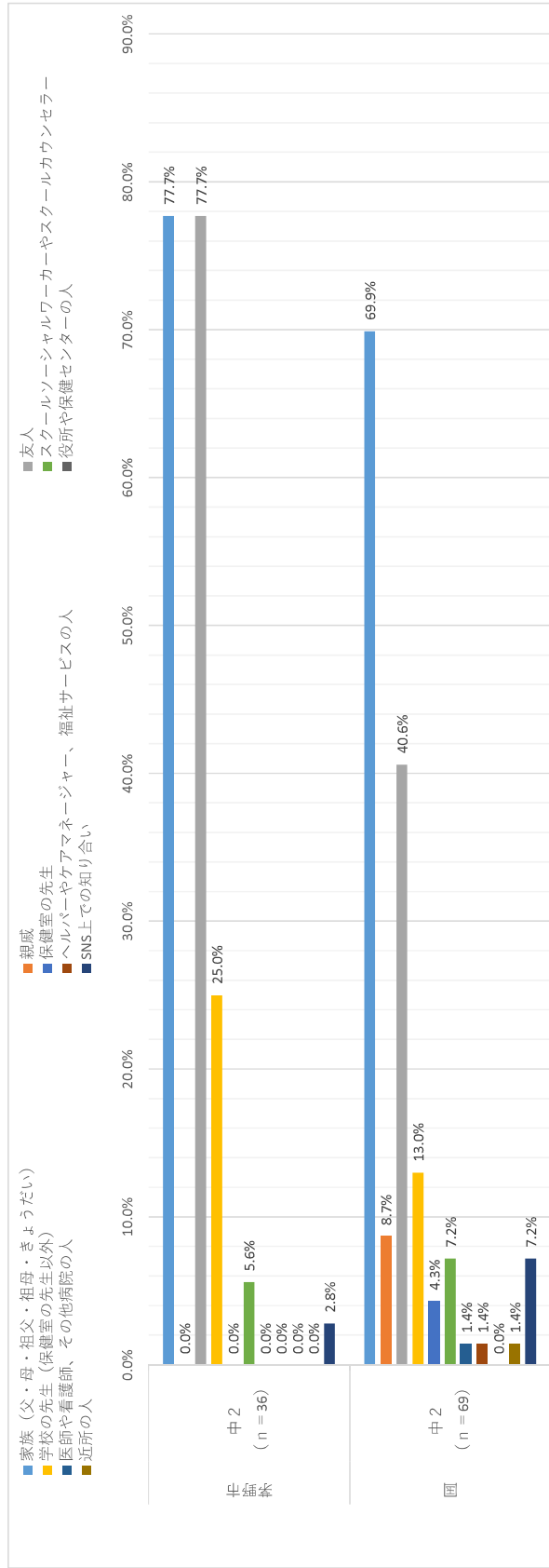
世話をしている家族が「いる」と答えた人のうち、世話についての相談相手（複数回答）

相談相手は「家族」が最も多く、次いで「友人」となっている。

	家族(父・母・祖 父・祖母・きょう だい)	親戚	友人	学校の先生(保 健室の先生以 外)	保健室の先生	スクールカウンセ ラーやスクールカウ ンセラー	医師や看護 師、その他病 院の人	ヘルパーやケ アマネー ジャー、福祉 サービスの人	役所や保健セ ンターの人	近所の人	SNS上での知 り合い
茅野市	高2 (n=5)	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	全日制 (n=35)	42.1%	7.0%	8.8%	5.3%	5.3%	0.0%	3.5%	1.8%	0.0%	5.3%
長野県	定時制 (n=5)	30.0%	0.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	全日制 (n=72)	69.4%	8.3%	18.1%	4.2%	8.3%	2.8%	4.2%	1.4%	1.4%	9.7%
全国	定時制 (n=10)	70.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%



	家族(父・母・祖母・祖父・祖母・きょうだい)	親戚	友人	学校の先生(保健室の先生以外)	保健室の先生	スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	医師や看護師、その他病院の人	ヘルパーやケアマネジャー、福祉サービスの人	役所や保健センターの人	近所の人	SNS上での知り合い
茅野市	中2 (n=36)	0.0%	77.7%	25.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%
国	中2 (n=69)	8.7%	40.6%	13.0%	4.3%	7.2%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	7.2%

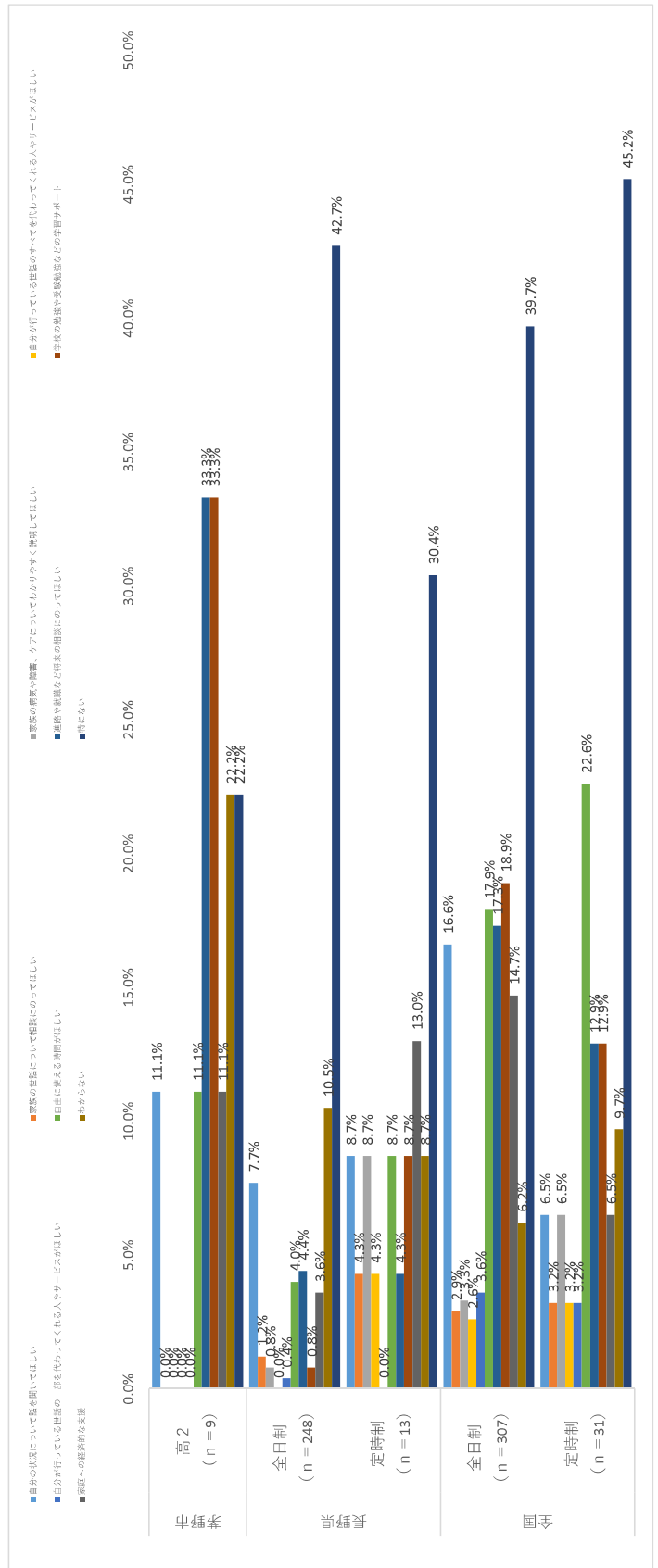


世話をしている家族が「いる」と答えた人のうち、学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援

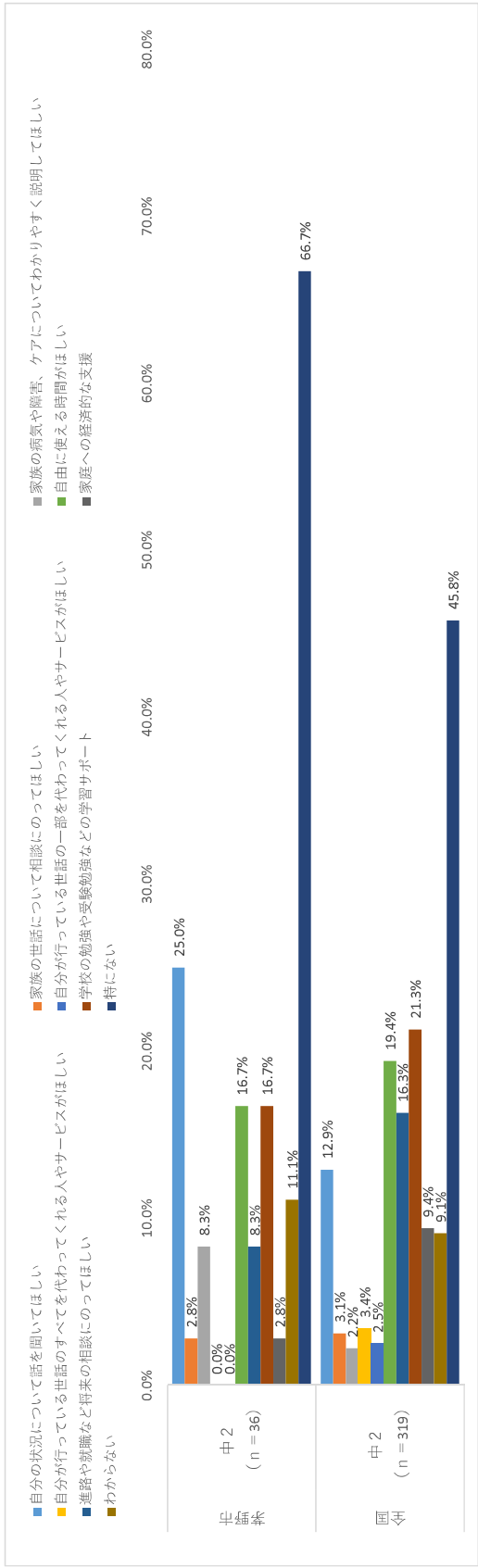
高校生・中学生共に「特になし」との回答が最も多い。

高校生では、将来の相談や学習サポートの支援を希望する者が多く、中学生では、自分の状況について話を聞いてほしい、自由に使える時間がほしいとの回答が多い

地域	学年	自分の状況について話を聞いてほしい	家族の世話について相談のついでにほしい	家族の世話や障害、ケアについてわかりやすく説明してほしい	自分が行っている世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	自分が行っている世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	進路や就職など将来の相談のついでにほしい	学校の勉強や受験勉強などの学習サポート	家庭への経済的な支援	わからない	特になし
		茅野市	高2 (n=9)	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	33.3%	33.3%	11.1%
長野県	全日制 (n=248)	7.7%	1.2%	0.8%	0.0%	0.4%	4.0%	4.4%	0.8%	3.6%	10.5%	42.7%
	定時制 (n=13)	8.7%	4.3%	8.7%	4.3%	0.0%	8.7%	4.3%	8.7%	13.0%	8.7%	30.4%
全国	全日制 (n=307)	16.6%	2.9%	3.3%	2.6%	3.2%	17.9%	17.3%	18.9%	14.7%	6.2%	39.7%
	定時制 (n=31)	6.5%	3.2%	6.5%	3.2%	3.2%	22.6%	12.9%	12.9%	6.5%	9.7%	45.2%



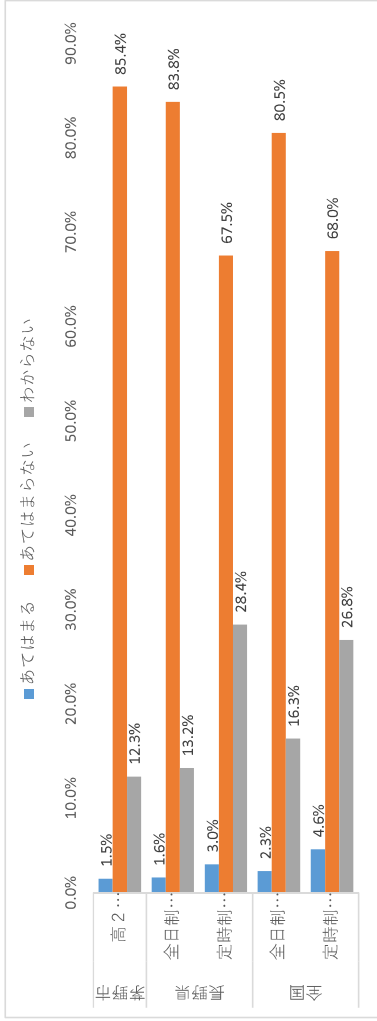
茅野市	中2 (n=36)	自分の状況について話を聞いてほしい	25.0%	家族の世話について相談にのってほしい	2.8%	家族の病氣や障害、ケアについてわかりやすく説明してほしい	8.3%	自分が行っている世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	0.0%	自分が行っている世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	0.0%	自由に使える時間がほしい	16.7%	進路や就職など将来の相談にのってほしい	8.3%	学校の勉強や受験勉強などの学習サポート	16.7%	家庭への経済的な支援	2.8%	わからない	11.1%	特にない	66.7%
	全国 (n=319)	自分の状況について話を聞いてほしい	12.9%	家族の世話について相談にのってほしい	3.1%	家族の病氣や障害、ケアについてわかりやすく説明してほしい	2.2%	自分が行っている世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	3.4%	自分が行っている世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	2.5%	自由に使える時間がほしい	19.4%	進路や就職など将来の相談にのってほしい	16.3%	学校の勉強や受験勉強などの学習サポート	21.3%	家庭への経済的な支援	9.4%	わからない	9.1%	特にない	45.8%



自分がヤングケアラーにあてはまると思うか

「あてはまる」と回答したものは1.5%、「あてはまらない」が85.4%であり、全国、長野県での調査結果と同じ傾向である。

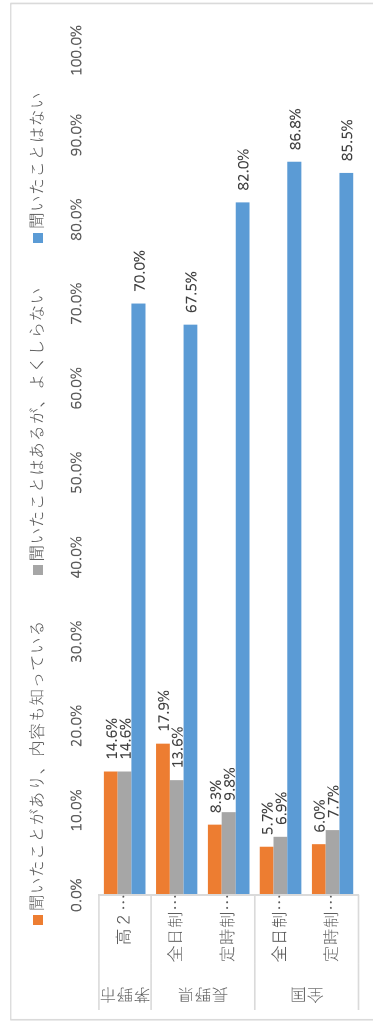
	あてはまる	あてはまらない	わからない	
茅野市	高2 (n=130)	1.5%	85.4%	12.3%
長野県	高2 (n=12,036)	1.6%	83.8%	13.2%
	全日制 (n=338)	3.0%	67.5%	28.4%
	定時制 (n=7,407)	2.3%	80.5%	16.3%
全国	定時制 (n=366)	4.6%	68.0%	26.8%



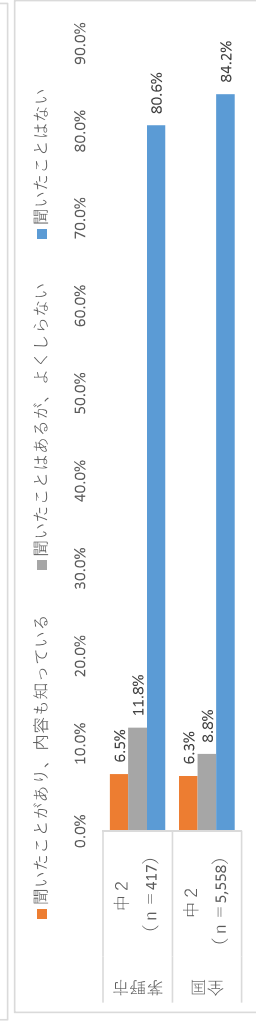
ヤングケアラーの認知度

中学生・高校生共に、「聞いたことがない」が最も多く、全国、長野県での調査と同じ傾向である。

	聞いたことがあり、内容も知っている	聞いたことがあり、内容はよく知らない	聞いたことはない	
茅野市	高2 (n=130)	14.6%	14.6%	70.0%
長野県	高2 (n=12,036)	17.9%	13.6%	67.5%
	全日制 (n=338)	8.3%	9.8%	82.0%
	定時制 (n=7,407)	5.7%	6.9%	86.8%
全国	定時制 (n=366)	6.0%	7.7%	85.5%



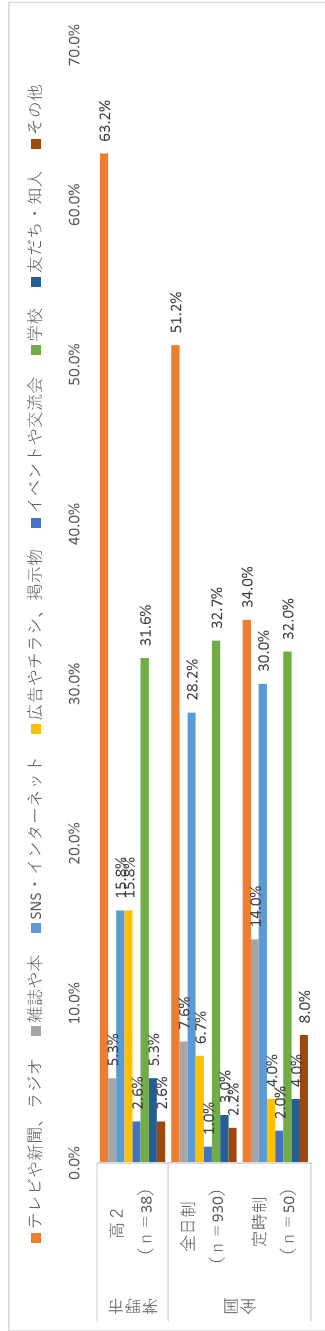
	聞いたことがあり、内容も知っている	聞いたことがあり、内容はよく知らない	聞いたことはない	
茅野市	中2 (n=417)	6.5%	11.8%	80.6%
全国	中2 (n=5,558)	6.3%	8.8%	84.2%



ヤングケアラーについて知ったきっかけ

テレビや新聞、ラジオからが最も高くなっている。高校生では、「学校」が3割を占めている。

	テレビや新聞、ラジオ	雑誌や本	SNS・インターネット	広告やチラシ、掲示物	イベントや交流会	学校	友だち・知人	その他
茅野市	高2 (n=38)	63.2%	5.3%	15.8%	2.6%	31.6%	5.3%	2.6%
	全日制 (n=12,036)	—	—	—	—	—	—	—
長野県	定時制 (n=338)	—	—	—	—	—	—	—
	全日制 (n=930)	51.2%	7.6%	28.2%	1.0%	32.7%	3.0%	2.2%
全国	定時制 (n=50)	34.0%	14.0%	30.0%	2.0%	32.0%	4.0%	8.0%



	テレビや新聞、ラジオ	雑誌や本	SNS・インターネット	広告やチラシ、掲示物	イベントや交流会	学校	友だち・知人	その他
茅野市	中2 (n=76)	60.5%	14.5%	34.2%	0.0%	13.2%	11.8%	13.2%
	中2 (n=843)	55.2%	10.6%	22.3%	0.6%	27.8%	3.4%	3.2%

